



野庭すずかけ小だより

1月号

横浜市立野庭すずかけ小学校
2020(令和2)年 1月 7日
TEL 842-3105

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nobasuzukake/>

「目標をもって」

校長

今年の正月も穏やかな晴天が続きました。今年は河口湖から富士山を見ました。凜とした姿に心が引き締まる思いでした。

12月25日のすずかけ朝会では、「目標をしっかりともちましよう」と子どもたちに話しました。大リーグの二刀流、大谷翔平選手が高校時代に「目標シート」を使って目標を明確にして練習をしていたことはよく知られています。大谷選手は目標を達成して、メジャーリーガーになりました。本校の子どもたちも少しずつ、目標達成に近づいています。それは「あいさつ」です。



あいさつ運動の期間は、朝から学校中に「おはようございます」の音が響きます。登校した子も、元気よくあいさつを返す姿が見られます。学校の施設の点検に来ていた業者の方が「たくさんのお子さんがあいさつをしてくれました。」と教えてくださったこともありました。また、見守りをしてくださっている方は「子どもの性格によって大きな声であいさつする子、頭を下げる子、みんな違うけど、たくさんの子があいさつをしてくれます。」とおっしゃっていました。学校の外で「あっ、校長先生だ。さようなら。」と子どもにあいさつをされることも増えました。



今年度の児童会スローガンは「元気なあいさつと協力パワーで笑顔あふれるすずかけ三つ星にしよう」です。5月の代表委員会で決まりました。子どもたちが、あいさつの大切さを理解していることがわかります。計画委員会の子供たちは、少しでも多くの子があいさつできるように、集会を開いて「良いあいさつ」を劇と話で伝えました。これからも子どもたちの意欲を高めながら、目標に向かって取り組む姿を見守り、支援していきます。

11月に開催した「野庭すずかけフェスタ」でも子どもたちは目標をもって活動をしました。「相手を意識して、分かりやすく伝える」という目標です。特に1年生は生活科の「あきとあそうぼう」で作ったものをたくさんの人前で、ひとりずつしっかりと伝えることを目標としてがんばりました。1年生にとっては初めてのフェスタでしたが、多くの子がはっきりとした話し方で話すことができていました。4月に入学してから8カ月。その成長に驚きました。2年生以上の各学年でもそれぞれのテーマに沿って調べたことや気付いたことを、工夫して分かりやすく伝えることができていました。

冬休みが終わり、子どもたちが元気よく学校に戻ってきました。6年生はあと50日で小学校を卒業します。1年生から5年生もあと3カ月で新しい学年へ進級することになります。子どもたちがもう一度目標を確認し、3月には自分自身の成長を実感できるよう、教職員一同、力を合わせて指導してまいります。

